

# 移出鶏卵品質荷造改善 共励会の開催について

県下の鶏卵生産量は現在約365万貫で、この内245万貫が県外特に阪神市場へ移出され、岡山卵として特に数量的には最高の実績を持っている。しかしながら卵の品質の向上とか、従来から大きな欠点である荷造の改善とかを真剣に採り上げて行かねば、競争の激しい市場において他県のそれに遅れを取り、引いては取引の不利を招く結果となる。鶏卵が多く売れ、しかも有利に取引されることが養鶏振興の根本である。そこで鶏卵の出荷者は絶えず移出鶏卵の品質向上を心掛けて、新鮮で優良な卵を立派な荷造で出荷する不断の努力が必要である。この意欲を層一層盛り上げるために県においては左記の要領で移出鶏卵の品質荷造改善共励会を開催する計画である。

記

## 1. 目的

岡山県の移出鶏卵の品質を改善して市場の声価を高め、もって取引の改善を図る。

二. 主 催 岡山県

三. 後 援 岡山県経済連

〃 養鶏連

〃 鶏卵移出商組京阪神

卵業協会

## 四. 期 間

自昭和32年11月1日

3ヶ月間

至昭和33年1月31日

五. 審査場所 阪神市場各荷受機関

六. 参加資格 各農協、養鶏組合出荷組合又は移出商組の組合員にして1回の出荷が30箱以上のもの

## 七. 審査の要領

(1) 期間中に入荷したものの内より2-3箱を適宜抜取り、別に定める審査基準に従い、外装、内装、内容、品質につき審査する。

(2) 審査は次の2部門に分けて行う。

イ. 木箱にてもみ殻詰め荷

ロ. ダンボールにてフラットフィラー使用の荷

(3) 審査長及び審査員

審査長 大阪経済事務所長

審査員 県畜産課、荷受側当事者

## 八. 褒 賞

審査の結果各部門の成績優秀なるものに対し、県知事賞ならびに副賞を授与する。

褒賞授与式は審査終了後適当な時期に行う。